

特別講演会の実施

扇谷保彦

学生の学習意欲向上の取り組みとして、(株)日立製作所でシステム設計（原子力ポンプ，送風機，冷凍機，変速機関係）に長年携わってきた中川明義氏を講師に招き，特別講演会を開催した。

実施概要

日 時： 平成 25 年 10 月 15 日 (火) 第 1 部：14：20～16：00
平成 25 年 11 月 5 日 (火) 第 2 部：14：20～16：00

場 所： 長崎大学工学部 1 号館 11 番講義室

講演題目： 第一部 「設計思想の重要性について」
－ 形に拘る機械系技術者について －
第二部 「機械系システムの概念及び構築の為に」
－ 社会が求める機械系システム技術者とは？ －

講 師： 中川 明義 氏
(株)日立ニコトランスミッション 営業本部 関西支社担当部長)

講演の概要

第一部

製品設計に於ける設計思想が、設計の根底にあるものであり、製品の形態・機能等製品のあらゆる面の決定に関わる極めて重要なものであると言う事をメインテーマに解説する。そして、この設計思想が民族・気候風土等、地域や歴史的。文化的背景に依存しており、それが世界各地で製造される製品形状・機能・形態等に大きな影響を及ぼしていることを紹介するとともに設計思想の解釈を誤謬したり、咀嚼を間違っして製品化し使用したために生じた製品の不適合や事故の事例を示し、設計思想の重要性を解説する。

第二部

機械製品の殆んどが複数の製品群から構築される複合体で運用(システム)されていることを踏まえ、機械系システムに着目する。講演では、機械系システムの概念の把握及び構築の為に、多数の機械製品で構成される大規模設備の建設ビデオを通して機械系システムに就いて解説する。又、機械系システムの不適合にも言及し、その因が何処から来るのか？どう対策するのか？等に就いて解説し、完成度の高い機械系システム構築に関わる技術者の役割とあるべき姿についての一提言を行う。



図 特別講演会の一コマ